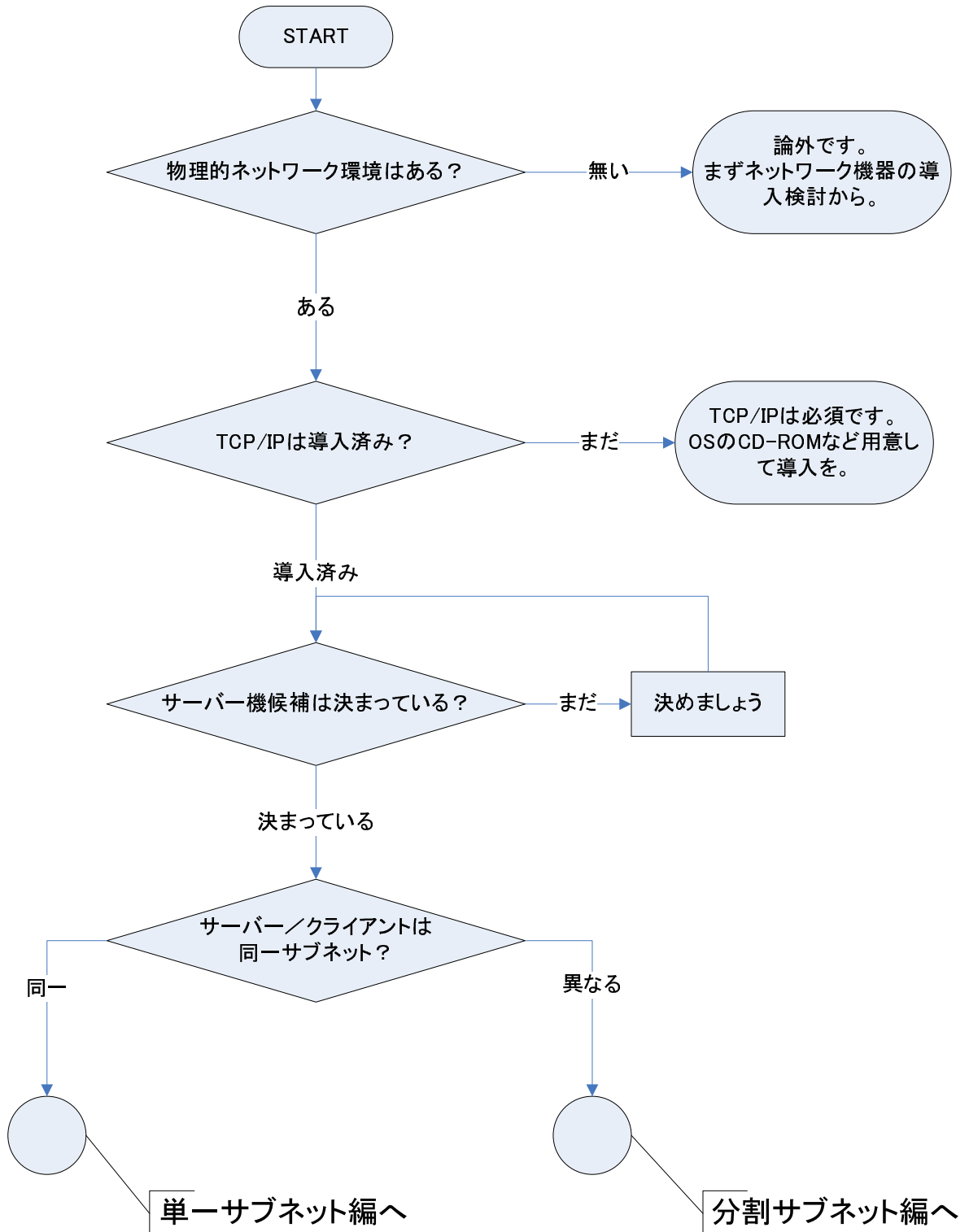


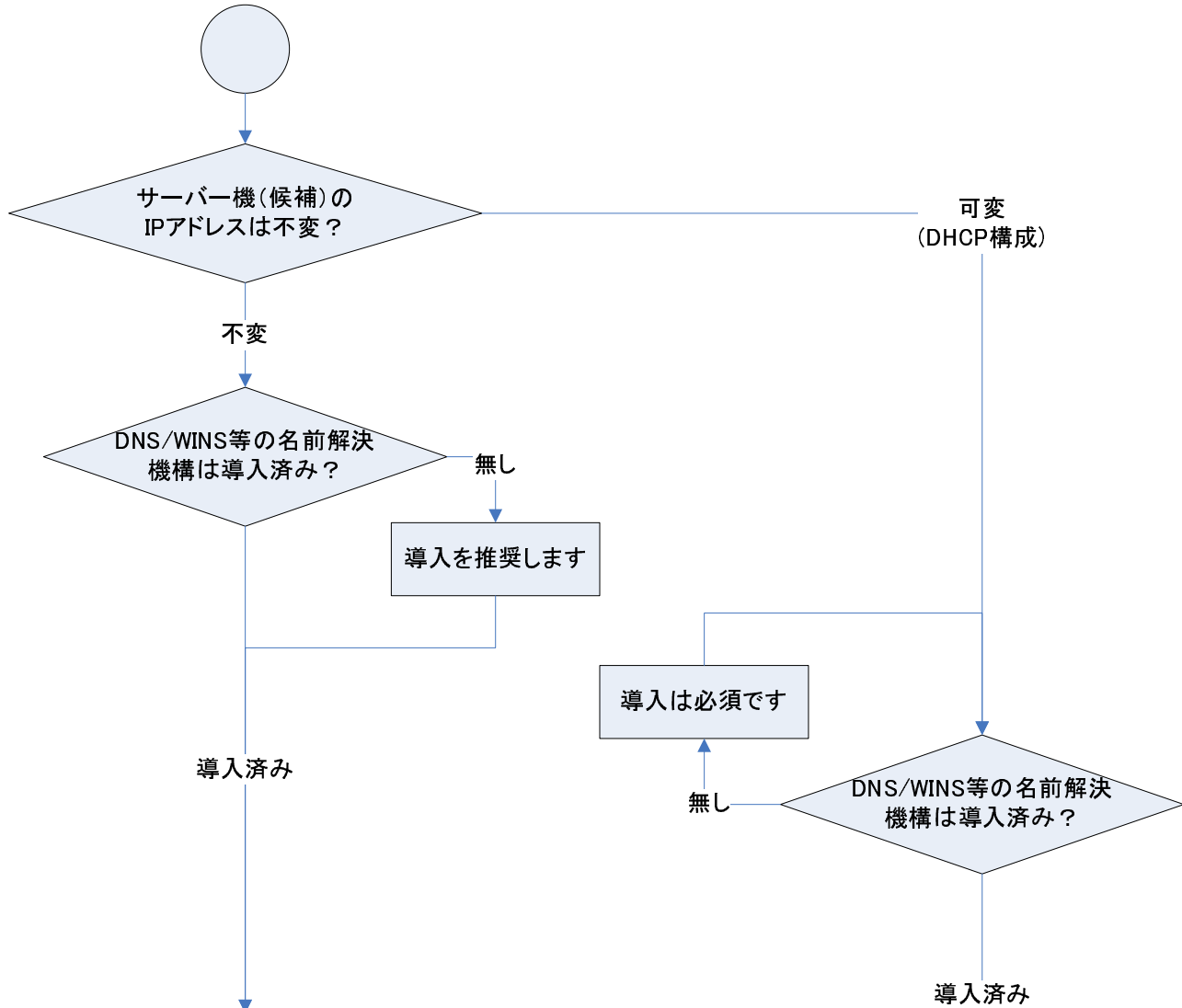
ネットワークライセンス導入ヒアリングシート

基本編



ネットワークライセンス導入ヒアリングシート

単一サブネット編

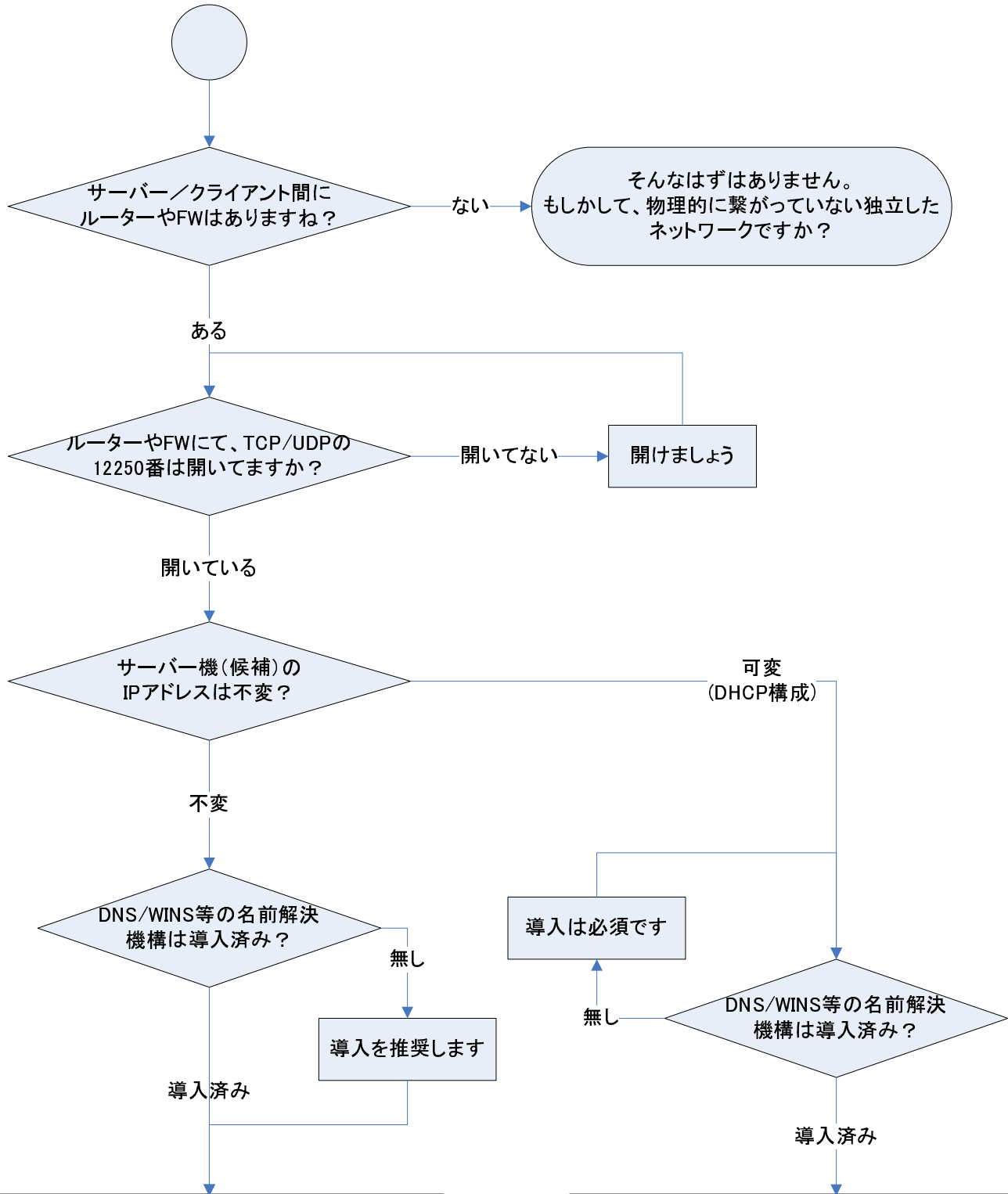


Type-A:
自動検出による設定ができます。
IPが固定なので、DNS/WINSが無くても、IPアドレス
直接設定で使用できますが、管理のし易さから、
DNS/WINSの導入を推奨します。

Type-B:
自動検出による設定ができますが、サーバーのIPアドレスが
可変の場合は(クライアント機がサーバー機を兼ねる場合な
ど)、名前解決機構が必須です。
自動検出によりIPアドレスが見つかったとしても、将来これ
が変わる可能性があります。
このケースではDNS/WINSの導入が必須になります。
或いは、DHCPサーバーを調整し、サーバー機に常に同一
のIPアドレスがリリースされるよう、設定が必要です。

ネットワークライセンス導入ヒアリングシート

分割サブネット編



Type-C:
自動検出による設定はできませんが、ホスト名、DNS
ドメイン名、IPアドレスなどを直接指定して運用できま
す。
管理のし易さから、DNS/WINSの導入を推奨します。

Type-D:
自動検出による設定は出来ませんので、直接サーバーを指
定する必要があります。
しかし、IPアドレスが可変だと、将来設定が無効になる可能
性があります。
このケースの場合、DNS/WINSの導入が必須です。
或いは、DHCPサーバーを調整し、サーバー機に常に同一
のIPアドレスがリースされるよう、設定が必要です。